

## SPRING TIME

Look like Spring!

又、今年も南風が吹き始めた。

風を合図に私のクシャミが始まる。今年は例年よりずっと早い・・・という事は、これは例年より永く続くのだろうか？

思えば三年前、私が多摩の方面へ珍しく仕事で出掛けたあの日の夕暮れから始まったのだ。何の前振れもなく突然襲ったクシャミ。とどまる事を知らず、目と言わず鼻と言わず次から次へと溢れ出る体中の水分。これは全く初めての経験で、私は今迄風邪をひいた時でもあまりクシャミをした覚えがない。子供の頃、太陽を見ればいつでもクシャミができると自慢していた奴がいて、本当にしばらく太陽を見つめていると妙な顔をしかめていたかと思うといきなり大っきなクシャミをして私を驚かせたものだ。そうすると、やっぱりそれができる奴がクラスに何人かいて、オレもオレもとやって見せられた。よくもまあそんな芸当が出来るものだと思大感心した程私はクシャミに縁が無かった。ところが今では風が吹く度にクシャミで目も鼻もグシャグシャになり、ついには耳鼻科では、クシャミのしすぎで左耳の鼓膜が変形してますなと云われた程の折紙付きのクシャミ屋になってしまった。そしてどうやらこれは、花粉症という物らしい。最初の頃は、家族に感心された。うちからそんな立派な(現代病という意味らしい)病気に掛かる者がいるとはすごいものだ。と言われたのは一年目だけで、この頃は私がクシャミをしながら鼻水をズルズル飛ばしているのを避けつつ遠目にあきれている。一旦そうなるгдаメな日は、風だろうがホコリだろうが猫だろうが、あの太陽でさえクシャミの因になる。

本当に恐ろしい病気なのだ。因をただせば遺伝によるものらしい。この遺伝という奴もやっかいでいつ何時が原因で出てくるか現代医学をもってしても解らない。私の場合は日本古来から伝えられる厄年という奴と、現代アレルギーが合体した結果だと納得している。であるから最新のアレルギー性鼻炎薬と、薬草の水とを使用している。温泉に鼻を浸してみたり、薬局で売っている現代人アレルギー用マスクを利用したりもする。そしてこれもこれも気休め程度には効果があるようだ。しかし中国の漢方薬は全く効き目が無かった。中国には花粉症はまだないのかもしれない。そう言えば中国式はり治療もやたら気持ち良く食欲旺盛になっただけで鼻の方にはいっこうに効き目はなかった。食餌療法はまだ試してはいないが、なにしろ何年か続けてみてそれで効く人もあるという気の長いまゆづばな話なので始めるにはかなりの決意が必要である。・・・この話はまた延々と続くので又つぎの機会にでも是非ゆっくり、皆さんに聞いて頂きたい。



## News

ミルクホール春の市 2月27日(土)～3月25日(金)

ミルクホールプライベートルーム～フルハウスにて、骨董・古道具・陶器市を行います。

ミルクホールオークション

日時 3月25日(金) PM7:00～ 参加費1500円・ONE DRINK & SNACKS

ミルクホール春の市最終日に、オークションパーティを開催致します。

★参加されたお客様のお持ちになった品物と、今回よりミルクホール秘蔵の品物とを楽しく競売する軽やかなサンドイッチパーティです。是非、お気軽に御参加下さい。

## DIMLY

ミルクホールの隣にちいさなお店があるのを皆様もう御存じだと思います。

その小さな店の中の片隅にその小さな店にはちょっと大きすぎるような古ぼけた机があります。そこに座って一日中店番をしていると、ガラス窓に並んだ金魚鉢やら水差しやらの向こうを、色々な人達が通ります。ミルクホールと違いいつも静かなこの店の中の色々な物たちに囲まれた、冬の静かな時間。

チリ～ンと音がして、ドアが開きおとずれる人達の表情。ある晩、やはりチリ～ンと音がして30代の若い2人連れが入って来ました。静かな店の中、ひそひそと小声で話し合いながらガラス器などを手にとって眺めていました。すると、うっすらと湯と石鹸の香りが漂いました。お風呂屋さんの帰り道なのでしょうか。それとも近くの自宅でお湯を浴びてから、いつもより少し暖かい冬の夜を、ふたりで散歩に出かけてきたのでしょうか。

私も1人で下宿していた頃、仕事を終えてお風呂屋さんに行き、温まった体に冷たい風がこころよく、ついふらふらとさそわれてちょっとお店をのそいでみたり、気に入った喫茶店で、コーヒーを飲んでゆっくりにしてみたりしたものです。

そんな時、やはりそんな仲むつまじいお湯と石鹸の香りのする2人連れに行き合いました。洗面器の中でカタカタ鳴る石鹸の音。風が吹いて2人が通り過ぎる頃たようお湯の香り。最終電車の合図のような踏み切りの音。

又、チリ～ンと音がしてその2人は仲良く家路に向かったようでした



## PROTEKTOR · REICHSPRÄSIDENT VON HINDENBURG Internationale Automobil- u. Motorrad- Ausstellung



Milk Hall Times 18th

BERLIN 1933 · 11-23. FEBRUAR



## COLUMN

カードの普及にともない、ますます数字を覚えなくてはやっていけない世の中になりつつある。なんて言いながらフット銀行のキャッシュサービス機の前で暗証番号を忘れてしまう。さらにカードと暗証番号併用のマンション、酔っ払った勢いで押すとなぜか合わなくて、悲惨な目に合う。自分の部屋にも入れない。オフィスでもロッカーの入口でも、ビビビビは至る所にある。もう数字なんてキライ！なんて言てられないのだ。最近登場したケタ数の多いフリーダイヤル。我々の事を考えてくれたのかどうかどうかしらなけれど、"0と1"のシンプルな構成で、見た目実に美しく配置されている。でもじっと見ていると頭の中でその0と1がグルグル回ってくる。もっと生活よりの電話番号もなかなかあなどれない。自分の家、愛しい人、そうでない人、友人、友人の会社、仕事先・・・そう言えば、ここミルクホールの電話番号は22-1179だった。フーフ、イイナクだな、なんて数字を冒瀆しているかのような読み換え作戦。鎌倉の友人は22(フーフ)になになにが多いので覚えやすく便利。フーフ、コイコイ。フーフ、クロウナク。フーフ、ナカイイ。なかなか楽しんで一石二鳥。お勧めです。どうしてもあてはまらない場合は諦めてメモするけれど、この病いは友人にも広まっている。車を買うときもナンバーは、迷わず覚えやすく読めるものに決定。だって忘れちゃうでしょ。マル秘の番号になると、もう絶対にこうした方がいい。好評の映画、マルサの女2でも『マルサはコワイ』というナンバーがコミカルに使われていた。これからも当然、数字が人間の手先を支配するのは確実なのだから、ちょっと味付けしてみてもいいネ。

.....数字はコワクナイ.....R. I

## INFORMATION

★MILK HALL TIMES 定期購読者募集!

ミルクホールタイムズ御愛読有り難う御座います。定期購読御希望のお客様には、毎月ミルクホールタイムズとその他ミルクホール、フルハウスの行事予定を郵送させて頂いております。御希望の方は60円切手12枚(一年分)又は720円を添えてお申し付け下さい。〒248 鎌倉市小町2-3-8 ミルクホール

★長期アルバイト募集!

ミルクホールでは、アルバイトを募集しています。

年齢、性別は問いません。なるべく長期間、毎日定期的に求められる方。飲食業に興味のある方、主婦の方も大歓迎です。御希望の方は直接カウンターの方へどうぞ